

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議題	副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて
日時	令和元年12月4日(水) ① 11:00 ~ 12:10 ② 12:40 ~ 13:10 ③ 13:30 ~ 15:00
場所	①②大手町フィナンシャルシティグランキューブ、③国土交通省
出席者	(特別顧問・特別参与)： 上山特別顧問 (職員等)： 副首都推進局事業再編担当課長代理 大阪府スマートシティ戦略準備室長、副理事 大阪市ICT戦略室活用推進担当課長
論点	○大阪におけるスマートシティについて ①VANTIQ 株式会社との意見交換 ②打ち合わせ ③国土交通省におけるICTを活用した都市づくりの取組み
主な意見	(VANTIQ 株式会社との意見交換) ○リアルタイムに発生する事象を瞬時に分析し、アクションにつなげるというシステム(イベントドリブン・アーキテクチャー)は、特に防災の分野で有用。  (打ち合わせ) ○キャッシュレスについては、費用対効果だけではなく、BPRの観点から役所における業務効率化の視点が大事。住民にとっては、現金だけでなく、キャッシュレスも選べるという選択肢を増やすことが大事。 ○データテインメントは、先端テクノロジーを使って、大阪の観光コンテンツを演出し、楽しいまちづくりにつなげる。  (国土交通省におけるICTを活用した都市づくりの取組み) ○国内自治体の先進事例を学び、大阪のスマートシティ戦略の参考にする。国では様々な財政支援策を用意しており、市町村のニーズや取り組む分野に応じてマッチングしていくことが大事。
結論	特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。

説明等資料	
備 考	「②打ち合わせ」の「場所」については、事前公表では、「東京事務所」としていましたが、「大手町フィナンシャルシティグランキューブ」において行っています。
関 係 部 局 ( 室 課 )	スマートシティ戦略準備室